



油流出事故に注意!!

暖房など使う機会が増えるこれからの季節に、毎年のように油の流出事故が多発しています！
その原因の多くがホームタンクからポリタンクへ小分けをする時にその場所を離れたり、栓の閉め忘れなどによる人的な「**うっかりミス**」などの不注意によるものです。

事故を起こすと油の撤去に多額の費用がかかる場合があります。
その費用は事故を起こした**原因者が責任を持って負担**しなければなりません。

事故を起こした場合や発見した場合は、

消防署(119番)・警察署(110番)または、

お近くの**国や県の機関・市町村**へご連絡下さい!!



南陽出張所

～連絡内容～

- ①発生・発見の日時と場所
(住所、事業所名、流出した河川名など)
- ②事故の内容(原因、油の種類と規模)
- ③被害状況と影響範囲
などを伝えて下さい!!

★応急措置の注意点★

- ・油を水で流したり、油処理剤等を使用すると被害拡大につながりますので、**絶対にやめて下さい!!**
- ・側溝等に流れ出さない様に新聞紙や布で拭き取り、油回収をして下さい!!

～油撤去・回収の様子～



吸着マット(白色)

油の流れ

吸着マット(白色)

オイルフェンス(オレンジ色)

油撤去・回収には、**オイルフェンス(オレンジ色)**を設置し、油の流れを食い止め、**吸着マット(白色)**で油を吸着し、作業員が回収します。



国土交通省

国土交通省 山形河川国道事務所 南陽出張所

〒999-2232 山形県南陽市三間道14

TEL (0238) 43-2011 ・ FAX (0238) 43-2411

HPアドレス: <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/nanyou/>

詳しくは、

南陽出張所

クリック

検索

油の流出事故が多発しています。



最近、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。そして、その多くが人的ミスによるものです。

油流出注意!!!

油流出事故の原因者が費用負担

事故を起こすと油の撤去に費用がかかります。

油の回収に要した費用は事故を起こした

原因者が負担

することになります。

事故を起こした場合や発見した場合

お近くの

消防署・警察署

市町村役場

国や県の機関

等へご連絡ください。

自分できれいに清掃したつもりでも、雨とともに流れ出たり、地面に染みこんだ油が時間の経過とともに水路に出てくることがあります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害の拡大につながりますので、絶対にしないでください。

事故多発

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

事務局

国土交通省 山形河川国道事務所 河川管理課 山形市成沢西4-3-55 TEL 023-688-8421

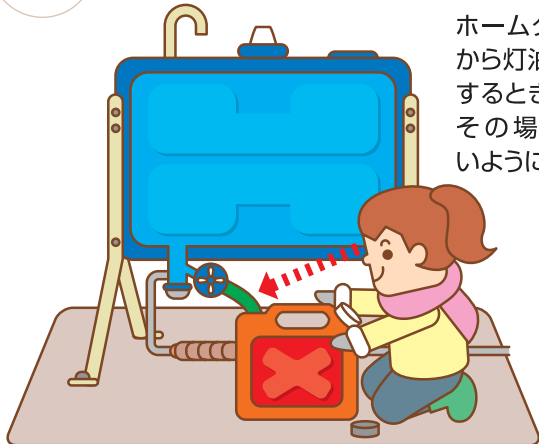


ご家庭のホームタンクは大丈夫?

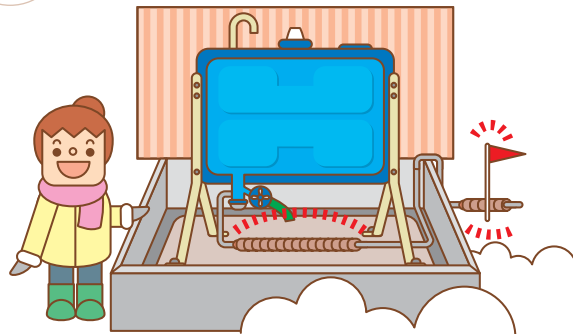
油流出事故を防ぐための心掛け

1 その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。

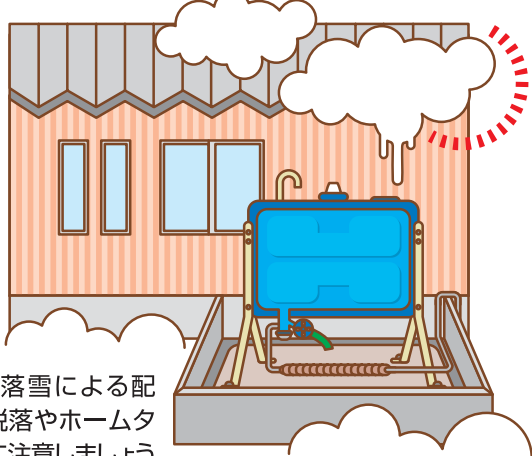


2 配管の場所には目印を



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万一に備え防油堤を設置しておく安心です。

3 落雪に注意して



屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

4 定期点検を怠らない

配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。



灯油など油の取り扱いにご注意ください。

毎年100件前後の油流出事故が発生!!

毎年、最上川、赤川水系では100件前後の油流出事故が発生しています。ホームタンクの取り扱いには十分お気をつけください。



私たちの暮らしや生態系に悪影響

油は身近にある道路わきの側溝や水路を通じて、川に流れ込みます。

ほんの少しの灯油が混じっただけで水道の水は臭くなってしまいます。流出の規模によっては多くの世帯が断水し、給水車に頼る暮らしを余儀なくされることもあります。

そのほか、川の水は農業や漁業にも使われています。農作物や魚類などに被害が及ぶこともあります。そのうえ、流出した油の回収は大変困難で、生態系に悪影響を与えてしまいます。

